



An Oshkosh Corporation Company

操作・安全マニュアル

このマニュアルは常に本機とともに保管してください。

ブームリフト・モデル 340AJ

ANSI **CE**  **AS/NZS**

3123282

January 29, 2019 - Rev J
Japanese – Operation & Safety

CLICK HERE TO **DOWNLOAD** THE COMPLETE MANUAL

- Thank you very much for reading the preview of the manual.
- You can download the complete manual from: www.heydownloads.com by clicking the link below



- Please note: If there is no response to CLICKING the link, please download this PDF first and then click on it.

CLICK HERE TO **DOWNLOAD** THE COMPLETE MANUAL

図番号	タイトル	ページ
2-1	基本的な部分名称	2-4
2-2	毎日のウォークアラウンド点検-シート 1/3	2-7
3-1	地上制御盤	3-3
3-2	地上管理ステーション、機械安全性システムオー バーライド (MSSO) を装備 (CE のみ)	3-4
3-3	地上制御インジケータパネル	3-8
3-4	バスケット・コントロール・コンソール	3-10
3-5	バスケット制御インジケータパネル	3-14
4-1	前方安定度が最低となる位置	4-4
4-2	後方安定度が最低となる位置	4-5
4-3	勾配と横傾斜	4-7
4-4	収納位置	4-15
4-5	保管位置	4-16
4-6	リフトおよび固定の図	4-18
4-7	ステッカー位置シート 1/10	4-19
4-8	ステッカー位置シート 2/10	4-20
4-9	ステッカー位置シート 3/10	4-21
4-10	ステッカー位置シート 4/10	4-22
4-11	ステッカー位置シート 5/10	4-23
4-12	ステッカー位置シート 6/10	4-24
4-13	ステッカー位置シート 7/10	4-25
4-14	ステッカー位置シート 8/10	4-26
4-15	ステッカー位置シート 9/10	4-27
4-16	ステッカー位置シート 10/10	4-28
5-1	補助下降のステッカーとハンドポンプ	5-4
6-1	オイルサンプリングポート	6-6

図番号	タイトル	ページ
6-2	油圧オイル動作チャート-シート 1/2	6-7
6-3	油圧オイル動作チャート-シート 2/2	6-8
6-4	エンジンオイル動作チャート-GM	6-10
6-5	エンジンオイル動作チャート-Kubota	6-11
6-6	オペレータによるメンテナンスおよび注油の図 ..	6-12

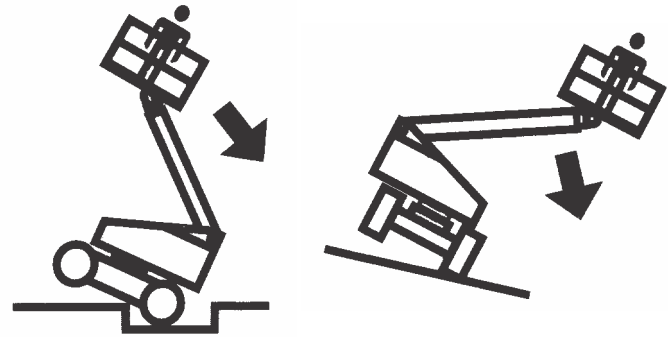
- ・最小接近距離は、絶縁バリアを取り付けて接触を防ぎ、バリアの定格が保護される電線の電圧に対応する場合は短くすることができます。バリアは機械の一部（または機械に取り付けるもの）にしないでください。最小接近距離は、絶縁バリアの所定の作業寸法内の距離にまで短くするものとします。この判定は、通電機器付近の仕事を行う際の雇用者、地元または政府の規制に従い、有資格者によって行われなければなりません。

⚠ 危険

作業車や作業者が禁止ゾーン (MAD) 内で作業してはならない。そうではないことが確認されていなければ、すべての電気部品や電線には電流が流れていると考えるべきである。

転倒の危険

- ・使用者は、表面の状態を熟知してから運転しなければなりません。運転中は横方向傾斜および勾配の許容範囲を超えないでください。



- ・傾斜した面、不均一な面、柔らかい面の上やその近くでは、プラットフォームを上げたり、プラットフォームを上げた状態で運転したりしないでください。バスケットをリフトする前、バスケットをリフトした状態で運転する前には、機械が平坦で安定した水平面にあることを確認してください。
- ・床面、橋、台車、その他の上を走行する前に、走行面の荷重容量を確認してください。

表 2-1. 検査・メンテナンス表

タイプ	頻度	主要責任者	整備資格	参照先
始業点検	毎日の使用前、またはオペレータが代わるたび。	ユーザーまたはオペレータ	ユーザーまたはオペレータ	オペレータ用安全マニュアル
納入前点検（下記「注」を参照）	販売、リースまたはレンタル機材の納入前。	オーナー、ディーラー、またはユーザー	有資格の JLG メカニック	サービス・メンテナンスマニュアル、対応する JLG 検査フォーム
頻回点検（注を参照）	3 か月または 150 時間の使用のどちらか早い方、または 3 か月以上使用しなかった場合、または中古で購入。	オーナー、ディーラー、またはユーザー	有資格の JLG メカニック	サービス・メンテナンスマニュアル、対応する JLG 検査フォーム
年 1 回の機械点検（注を参照）	年 1 回、前回の検査日から 13 か月以内。	オーナー、ディーラー、またはユーザー	工場でのトレーニングを受けた整備技術者（推奨）	サービス・メンテナンスマニュアル、対応する JLG 検査フォーム
予防保守	「サービス・メンテナンスマニュアル」に記載の間隔で。	オーナー、ディーラー、またはユーザー	有資格の JLG メカニック	サービス・メンテナンスマニュアル
注意： 検査フォームは JLG から入手できます。「サービス・メンテナンスマニュアル」を使用して検査を行います。				

セクション3. 機械のコントロールとインジケータ

3.1 概要

注記

メーカーは機械の用途と運転に直接関わることはできません。正しい安全慣行に従う責任は、ユーザーとオペレータ自身にあります。

ここでは、制御機能を理解する上で必要な情報を提供します。

3.2 制御装置およびインジケータ

注意： すべての機械には、マークを使用して制御機能を表示する制御パネルが装備されています。ANSI 機械では、制御ボックスの前にある制御ボックスガードに貼られているステッカーを参照するか、地上の制御盤でマークと対応する機能を確認します。

注意： インジケータパネルは別の形状のマークを使用して、発生した可能性がある別の種類の操作状況をオペレーターに警告します。以下にマークの意味について説明します。



危険が予想される状況を示します。対応処置がとられない場合、重大な傷害や死亡の原因となります。このインジケータは赤色です。



異常な操作状況を示します。対応処置がとられない場合、機械の停止や破損につながる可能性があります。このインジケータは黄色です。



操作状況に関する重要情報、すなわち安全な操作に欠かせない手順を示します。このインジケータは緑色ですが、容量インジケータの場合はプラットフォームの位置に応じて緑色か黄色になります。

5. 始動 / 補助下降有効

スイッチを前方に押すと、エンジンを始動するスタータモータに通電します。

後ろへ押すと、補助下降有効に電力が供給され、エンジンがうまく動作しない場合にブームやジブを下げられます。重力でバルブを制御し、ブームやジブを下げることもできます。この制御で操作できる機能は：

- ・メインリフトの下降
- ・タワーリフトの下降
- ・ジブリフトの下降

6. 燃料選択（デュアル燃料エンジンのみ）（装備している場合）

スイッチを該当する位置に移動させて、ガソリンまたは液体プロパン燃料を選択します。

7. 運転方向オーバーライド

ブームが後輪タイヤの上、またはいずれかの方向にスイングされた場合、走行機能を選択すると、運転方向インジケータが点灯します。運転またはステアリングを有効にするには、スイッチを押して放し、3秒以内に運転 / ステアリングのコントロールを動かします。運転する前に、シャーシとプラットフォームの両方の制御盤にある白 / 黒の方向矢印を確認します。運転コントロールを方向矢印に一致する方向に動かします。

注意： 運転ジョイスティックを操作するには、ハンドルの下にあるロッキングリングを引っ張りません。

注意： 運転ジョイスティックにはバネがあり、放すと自動的にニュートラル位置に戻ります。

8. 運転 / 操縦

前進するには前に押し、後進するには引きます。操縦は、操縦ハンドルの端にある親指操作のロッカースイッチで行います。

9. テレスコープ

メインブームを延長および格納します。

CLICK HERE TO **DOWNLOAD** THE COMPLETE MANUAL

- Thank you very much for reading the preview of the manual.
- You can download the complete manual from: www.heydownloads.com by clicking the link below



- Please note: If there is no response to CLICKING the link, please download this PDF first and then click on it.

CLICK HERE TO **DOWNLOAD** THE COMPLETE MANUAL

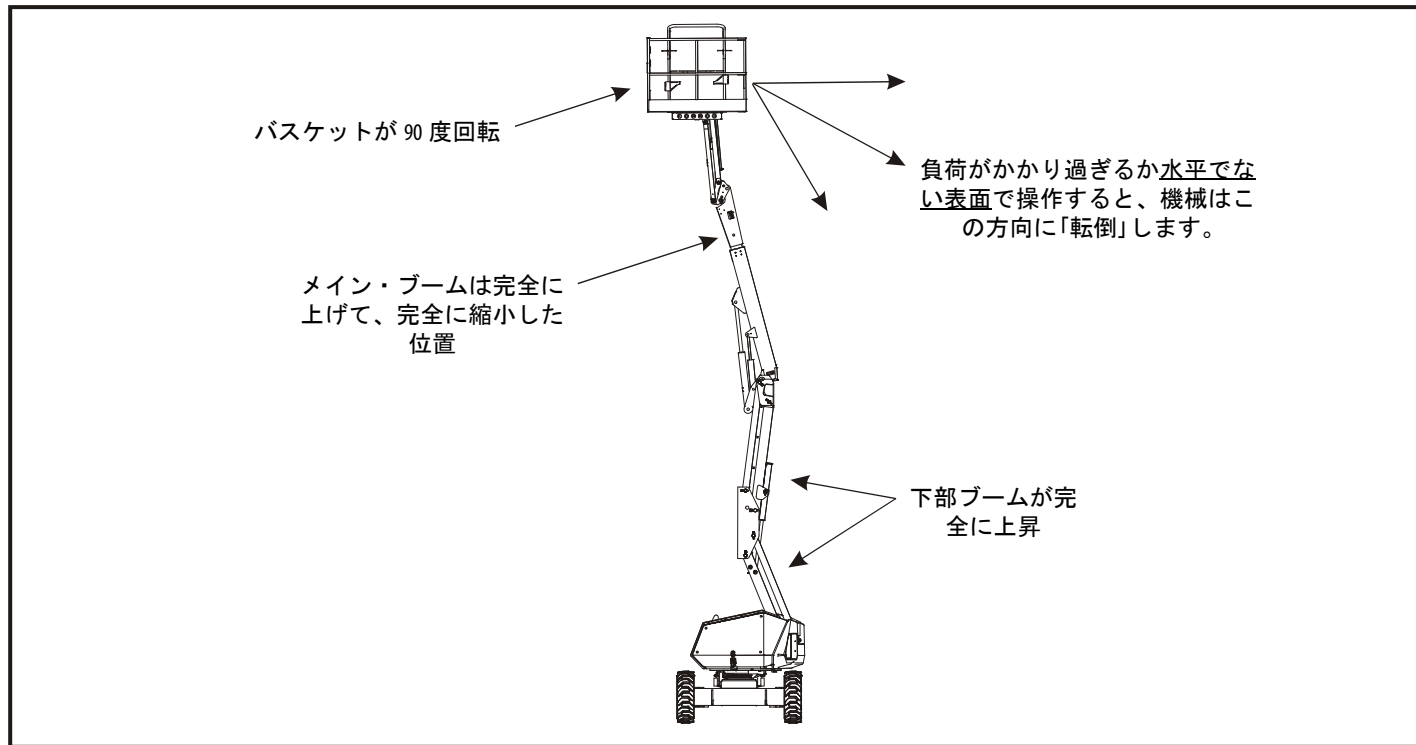


図 4-2. 後方安定度が最低となる位置

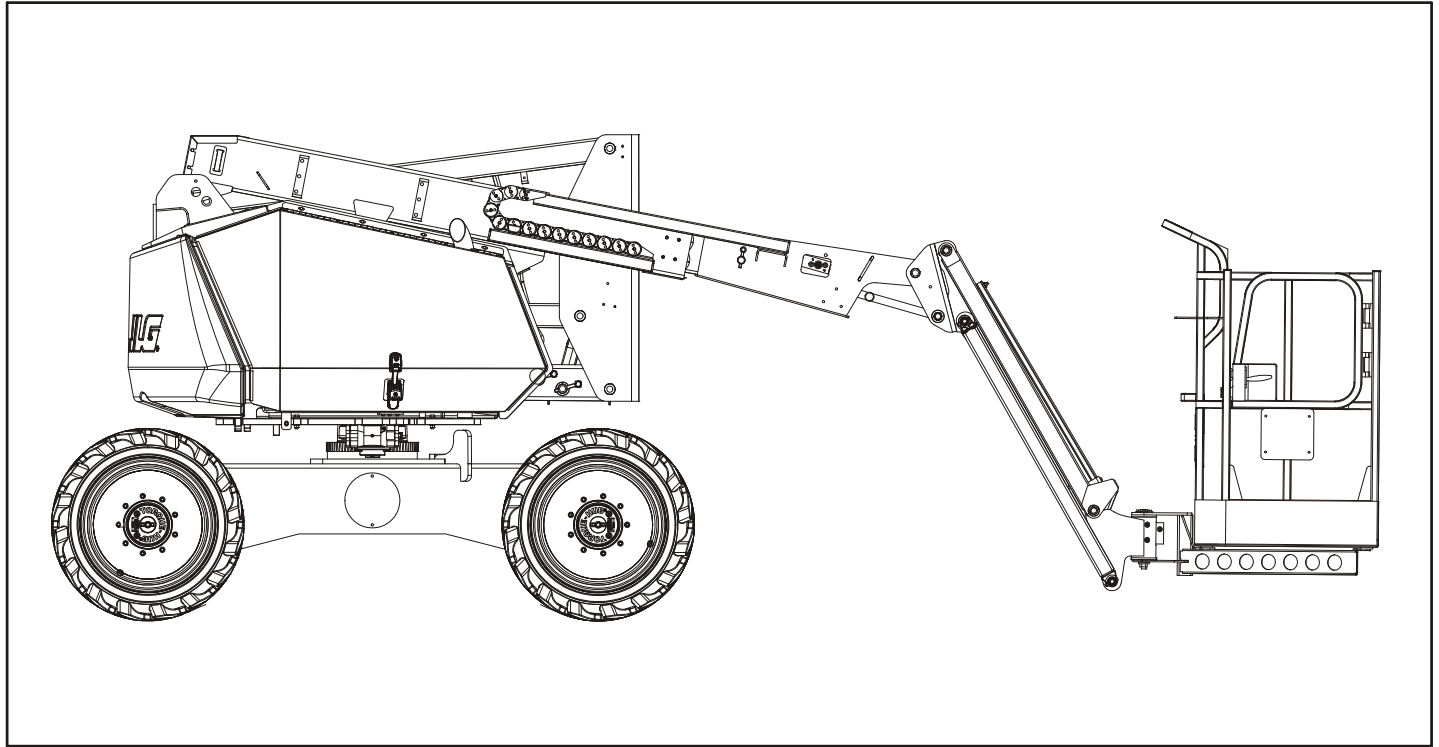


図 4-4. 収納位置

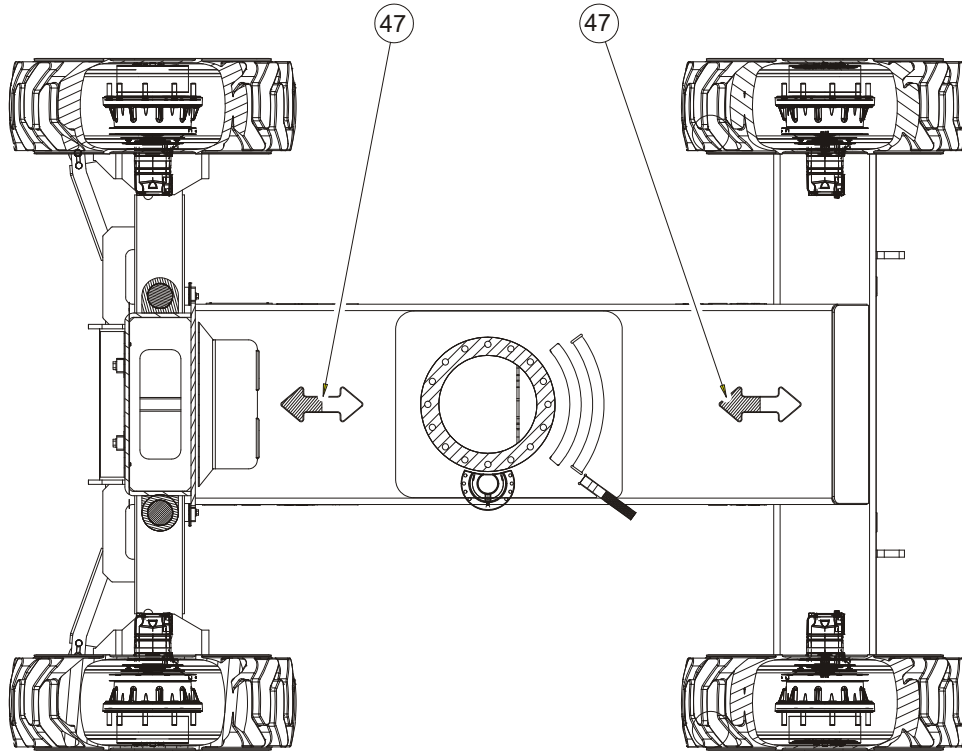


図 4-13. ステッカー位置シート 7/10

2. 電源 / 緊急停止制御を引き出します。
3. 補助下降有効スイッチを押し続け、ジブリフト制御スイッチを押し上げ続け、油圧タンクの隣にあるハンドポンプを操作してジブを上昇させます。

5.5 手動スイング優先

手動スイング優先は、プラットフォームが建造物や障害物の上であり、全体的な電源不良の場合に、ブームやターンテーブルアセンブリを手動でスイングさせるために使用します。手動スイング優先を操作するには、以下のように進めます：

1. 7/8インチのソケットとラチェットレンチを使用して、機械の左側のスイングウォームギアのナットを探します。
2. 希望する方向のナットおよびラチェットにレンチを取り付けます。

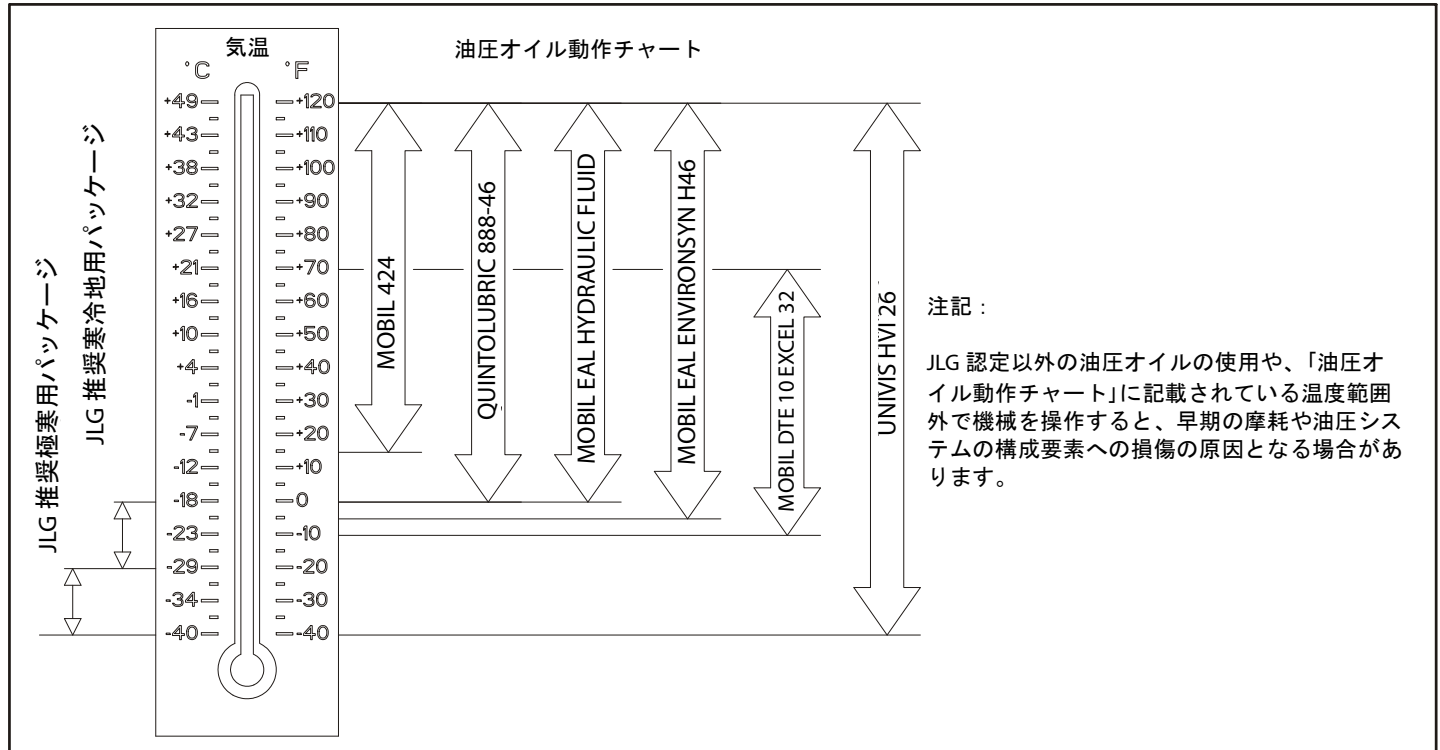
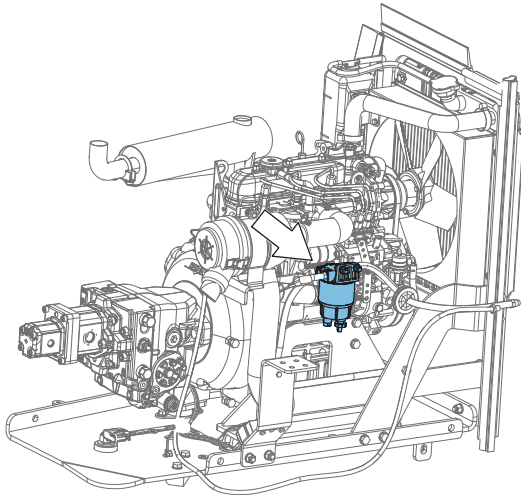


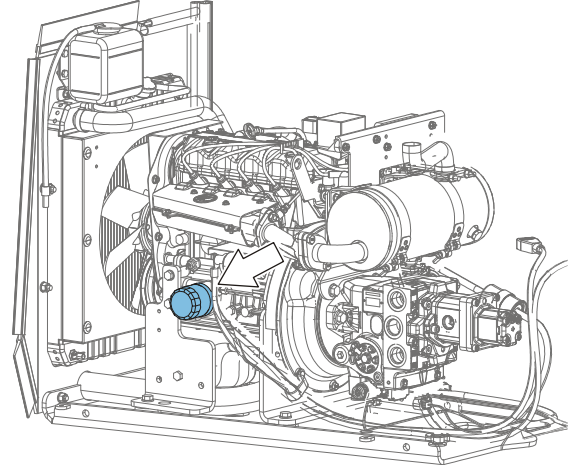
図 6-2. 油圧オイル動作チャート - シート 1 / 2

7. 燃料フィルター / 水セパレーター - Kubota



潤滑ポイント - 交換可能エレメント
間隔 - 毎年または稼動 600 時間毎

8. フィルター付きオイルチェンジ - GM



潤滑ポイント - 充てんキャップ / スピン・エレメント
容量 - 3 l (3.1 qt) フィルタ含む

潤滑油 - EO

間隔 - 毎日レベルを点検し、稼動 500 時間または 6 月の
いずれか早い方で交換。計量棒のマークで最終オイルレ
ベルを調整。

CLICK HERE TO **DOWNLOAD** THE COMPLETE MANUAL

- Thank you very much for reading the preview of the manual.
- You can download the complete manual from: www.heydownloads.com by clicking the link below



- Please note: If there is no response to CLICKING the link, please download this PDF first and then click on it.

CLICK HERE TO **DOWNLOAD** THE COMPLETE MANUAL